

# ながぬま



オペラピンク・サイレント

— 12区 石尾 大介さん —



## 長沼町園芸組合連合会 長沼町へ新鮮野菜寄贈

長沼町園芸組合連合会は、8月5日、日頃の支援や活動助成へのお礼と収穫の報告を兼ねて、長沼町役場を訪問し、齋藤町長へ野菜を贈呈しました。

新鮮な野菜に大変喜んでいただき、贈呈されたアスパラ、いちご、



左から 塩浜副町長、齋藤町長、荒井会長、坪井副会長

キュウリ、トマト、長ネギ、ブロッコリーは町内の保育園で使用されました。

また、長沼町の農業情勢や農産物の状況などについても意見交換が行われました。



## ながめま麦・大豆生産流通協議会 秋小麦・大豆現地研修会開催

8月18日、秋小麦・大豆現地研修会が町内8か所で開催され、65名の生産者が参加されました。

普及センターの菅原専門主任と農協の村井営農コンサルタントより、秋小麦の技術コンサルタントより、秋小麦のなまぐさ黒穂病対策、雑草対策等、大豆のカビ英・腐敗粒対策等について説明がありました。

生産者からも多くの意見・質問が出され有意義な研修会となりました。



## 販売部 令和3年産 小麦受入開始

7月26日、令和3年産小麦受入を開始しました。

昨年より1日早いスタートとなり秋小麦、春小麦合わせて約15126トンの受入を行いました。自主検査での平均歩留は秋小麦「き

たほなみ」で80%、春小麦「春よ恋」で75%となり本年も1等Aランク調整に努めます。



## 営農部 小麦消毒施設稼働

農業倉庫北6号に設置しております小麦消毒施設は、8月17日より令和4年産用小麦種子供給に向け消毒作業が開始されました。

長沼産きたほなみ種子161トンをベフランシードフロアブルにて種子消毒を行い、8月下旬より順次配送を行っています。また、本年よりフレコン計量機を増設し希望者にはフレコンでの配送対応を行っています。

今後も所得向上に向けた良品質小麦生産のため、優良種子の安定供給に取組

んでまいりますので、皆様のより一層のご理解、ご協力をお願いいたします。





## 販売部 花の出荷最盛期

8月に入り、花きの出荷が最盛期を迎えました。  
12区の石尾大介さんのハウスでは「オペラピンク」「サイレント」が出荷されました。  
丁寧な栽培管理された長沼町の花は道内を始め全国へ出荷されています。



花き共選場



## 資材部 肥料・農薬推進

8月18日から8月25日までの6日間に営農資材課による肥料・農薬推進を行いました。  
本年より小麦除草剤のキタシーブフロアブルを始め、肥料・農薬の取りまとめを各生産者宅へお伺いし推進させていただきました。



## 資材部 不要農機具・タイヤ回収を実施

8月24日に営農資材課による不要農機具・タイヤ回収を農業倉庫敷地内で実施しました。  
不要農機具は約12ト、タイヤは約2500本の回収実績となりました。



不要農機具回収



不要タイヤ回収

## 長沼町地域農業再生協議会 経営所得安定対策最終確認申請 手続き

8月24日から27日までの4日間、経営所得安定対策最終確認申請手続きを大会議室で行いました。  
会場では、新型コロナウイルス感



染防止対策として、マスクの用意と着用、換気、アルコール消毒の実施、アクリルパーテーションの設置など、感染防止対策を徹底しました。



## 女性部部会活動報告

### JA女性部役員・理事研修 JA野菜施設見学研修 会開催

JA女性部役員と地区理事は今年完成したブロックリー共同選別施設といちご選別施設の見学研修会を開催しました。

部長は「参加者にはブロックリーやいちごの生産者も多く農協担当職員と直接話す機会となり、研修会を開催してよかったです」「コロナ禍で行事が制限されているが、できることをやっていきたい」と述べられました。



いちご選別施設



ブロックリー選別施設

の堀川職員より、搬入・選別・出荷までの流れや流通先などの説明をいたしました。いちご施設では繊細な作業が行われ、普段見ることのない選別作業を見学しました。  
桃野女性







### 1. ドリル播き栽培における「は種期」と「は種量」

適期より早い種は、過繁茂な生育となり倒伏しやすく、さらに縞萎縮病が発生しやすい地域では発生を助長します。また、適期より遅い種は、雪腐病やなまぐさ黒穂病発生および穂数不足となり、収量・品質が不安定となります。越冬前目標茎数確保に向けて、表1・2を参考に、は種適期およびは種量を参考として目標茎数確保を目指しましょう。

表1 越冬前葉数から見た越冬前目標茎数とは種適期

品 種	越冬前葉数	越冬前目標茎数	は種適期
きたほなみ	5.5～6.5葉	1000本/m <sup>2</sup>	9/18～24
ゆめちから	6葉以上	1300～1500本/m <sup>2</sup>	9/15～20

表2 は種期とは種量（ドリル播き）の目安

品 種	9月15～20日	9月21～25日	9月26～30日
きたほなみ	5～6kg	6～7kg	7～8kg
ゆめちから	7～7.5kg	7.5～9kg	—

### 2. 施肥（基肥）

越冬前の生育量確保へ、基肥の施肥窒素は3～4kg/10aを施しましょう

### 3. コムギなまぐさ黒穂病対策

#### (1) 主な対策事項

- ・小麦の連作はしない（3年以上の輪作）
- ・種子は毎年更新して、かつ種子消毒を徹底する
- ・透排水対策の実施
- ・遅まきをしない（目安9月25日頃まで）  
は種時期が遅いほど発病穂率が高まる（右図）
- ・は種深度は3～4cmに
- ・小麦の野良生を発生させない
- ・トラクター、作業機械の洗浄をこまめに行う

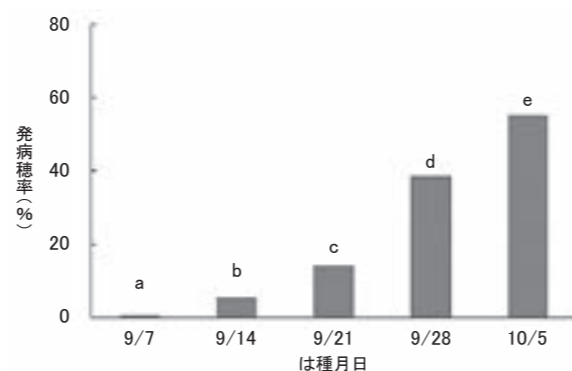


図 1 は種時期の異なる小麦における発病穂率の比較 (2018年 上川農試)

#### (2) 薬剤散布の実施

- ・「フロンサイドSC」根雪前（10月下旬～11月中旬）1000倍液
- ・雪腐病同時防除も可能です

### 4. 縞萎縮病対策

縞萎縮病発生しやすいほ場の「きたほなみ」ドリルは種は、9月21日～30日  
・「フロンサイドSC」・・・600ml(100ℓ/10a) 散布（は種前土壌混和）

### 5. 雑草対策

ほ場の優先雑草を考慮し、土壌処理剤および茎葉処理剤（10月中旬）を組合せましょう。  
スズメノカタビラ等イネ科雑草が発生しやすいほ場は、トレファノサイド乳剤処理（10月中旬）  
ナタネタビラコ等の広葉雑草が発生しやすいほ場は、小麦2～4葉にエコパートフロアブル処理  
※ 薬剤使用量などの詳細は、栽培基準を参照



### 1. 適期収穫

今年の水稲は平年より7日程度早く成熟（平年成熟期 成苗ななつぼし9/14）しています。高品質米生産むけて、ほ場および品種別に玄米判定（下見検査）し収穫適期を判断しましょう。玄米判定を参考に、刈り遅れにならないよう計画的に収穫しましょう。

#### (1) 出穂期から日数や日平均積算温度による成熟期予測

平年では、出穂期から40～50日、籾数が3万～3.2万粒/m<sup>2</sup>で積算温度900～950℃（そらゆき 1100℃）で成熟期に達します。品種や籾数によって異なりますが、成熟期から約1週間後が収穫適期と予測できます。

参考：今年（令和3年）の出穂期（成苗ななつぼし 7/25）を起点とした45日後は9月8日になります。

#### (2) 籾の熟色による成熟期判定

成熟期が近づいたら、好天日に1株中の黄化籾の割合を目視で確認します。成熟期は全籾の90%が完熟籾となった時です（図1）。

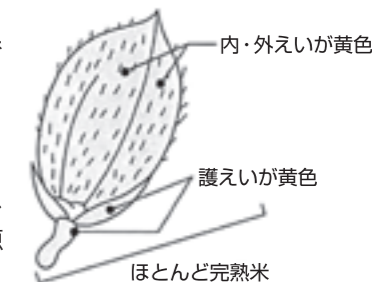


図1 完熟籾のイメージ

#### (3) 玄米による収穫適期判定

品種、ほ場単位で最も生育が進んだ水田内で、平均的に生育している箇所から3～5株採取します。生育のバラツキが多く、穂揃いが悪いほ場では多めにサンプル採取しましょう（図2）。

玄米の整粒歩合が70%または80%で収穫適期ですが、青未熟粒の割合が多い場合は、判断が難しくなります。登熟は1日当たり2～3%進みますので、3～4日後に再度サンプル採取し判定を行ってください。

なお、9月上旬よりJAの各検査場（中央、北長沼、舞鶴）で適期刈り取り指導にて適期判定および指導を受けましょう。

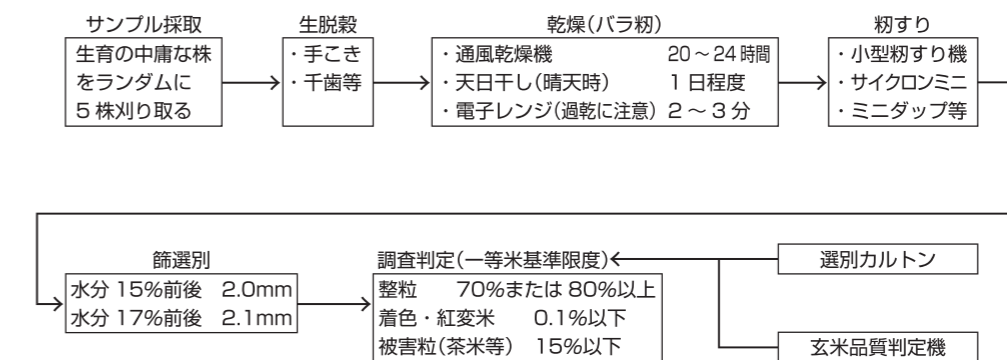


図2 玄米による収穫適期の判定方法

### 2. ほ場管理と来春に向けた土壌診断

- (1) 表面排水へ溝切り、透排水性改善へサブソイラ施工で縦浸透改善を
- (2) 令和元年の土壌診断結果より、本田ではケイ酸が少ないほ場やリン酸過剰のほ場が多いです。また、育苗床もリン酸過剰が多いので、土壌診断を実施し現状把握しましょう。多項目の土壌分析診断については、JA助成（1戸5点まで無料）を活用しましょう（土壌提出先：JA資材センター）。

# 9～10月の大豆栽培ポイント



※ 収穫損失と汚粒の少ないコンバイン収穫のポイント（中央・上川農試 2002）

- ・茎にぬめりが無く、茎水分 55%以下で最適は 40%以下
- ・子実水分 14～20%で最適は 15～16%
- ・刈り高さ 12cm 以上
- ・収穫時間帯は露のない 10～16 時頃まで
- ・作業速度は 0.8m/S を目安に条件に応じて速度を調整
- ・大豆主茎長 55～70cm で倒伏がない
- ・ほ場に雑草（イヌホウズキ等）やわい化病罹病個体がない
- ・コンバインを大豆使用に設定し、オーガ排出を避ける
- ・大豆収穫前に麦や米を収穫した場合、清掃は念入りに

## 5. 裂皮・しわ粒を発生させない乾燥へのポイント

大豆の出荷時子実水分は 15%まで乾燥します。大豆の子実は、稲・麦の子実より粒が大きいことから、乾燥途中に子実内の水分むらが発生しやすいです。送風温度あるいは湿度によっては、乾燥に起因する被害粒（裂皮粒、しわ粒）が多発する場合があります。また、コンバイン収穫の場合、穀粒水分が 20%以上になることもあり、特に注意が必要です（下図を参照）。

- ・乾燥を始める初期水分は、20%以下にする
- ・静置式乾燥機は、乾燥むらが起きやすいため、急激な乾燥は避ける
- ・循環式乾燥機は、損傷粒が発生しやすいため、誘導排出型バケットコンベアの利用や籾殻等を循環時の緩衝材として利用することが望ましい
- ・乾燥時の穀温は、外気温より 15℃以上上がらないようにする
- ・高水分の子実は、収穫後直ちに熱風を当てないで、蒸れないようにゆっくり常温で通風し、20℃以下になってから温度をかける

表 乾燥機別乾燥温度と速度の目安

	静置式乾燥機	循環式乾燥機
送風温度	30℃以下	35℃以下
乾燥速度 (1時間当り減水率)	0.30%以下	0.35%以下

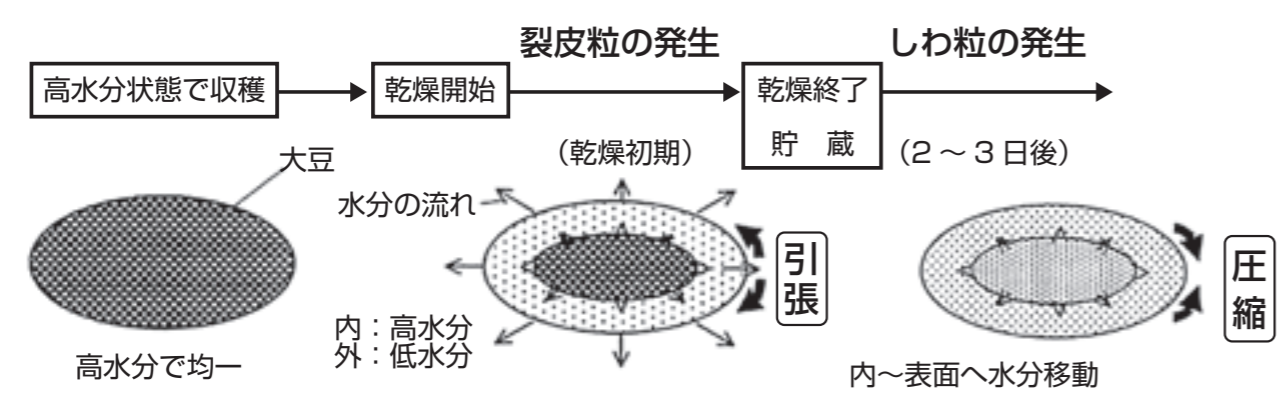


図 大豆乾燥における裂皮粒の発生としわ粒の発生メカニズム

注) 社団法人全国農業改良普及協会 大豆乾燥調整マニュアルより引用

## 1. カビ・腐敗粒対策

カビ・腐敗粒対策として、9月上中旬に大豆登録殺菌剤の散布を  
主な農薬 シルバキュアフロアブル、ミリオネアフロアブル、アミスター20フロアブル

## 2. 適期収穫

外観品質の劣化、茎・子実水分の低下推移から「ユキホマレ」のコンバイン収穫適期の目安は、道央で9月下旬～10月中旬（成熟期後2週間以内）と整理されています。

また、道央で「ユキホマレ」が茎水分 40%前後、子実水分 20%以下となる時期も9月下旬～10月中旬、「トヨムスメ」はそれよりも4～13日遅くなります。（平成14年北海道普及推進事項より）

収穫損失と汚粒の少ないコンバイン収穫のポイントは、大豆生育（成熟期）を十分把握してほ場の環境整備により、品質良い大豆生産へ以下の事項を確認し実行しましょう。

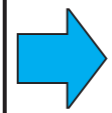
## 3. 必ず試し刈りを行う！

- ・10m程度実施し、汚粒やつぶれ、破碎粒などを確認する。
- ・発生が見られたら収穫作業は一度中止し、対策を講じてから収穫を再開

◎ 試し刈りで汚粒が出たら

○チェックポイント

- ・雑草、わい化株がほ場に無いか？
- ・刈り取り高さは適正化？
- ・子実水分や茎水分は？
- ・コンバインの調整は？



○対策

- ・抜き取りの徹底を！
- ・12～15cmを基本に土砂を入れないように！
- ・子実水分や茎水分に合わせて作業計画
- ・再度コンバインの調整を！

## 4. コンバイン収穫開始の目安

茎の状況	子実水分	ぬめり	汚粒の危険性	対応
緑が多い	低い	—	少～中	子実水分が低下するのを待つ
	高い	—	中～高	降雪まで時間がある場合は茎の成熟を待つ
褐色が多い	低い	—	少	今すぐ収穫を開始
	高い	—	中～	子実水分が低下するまで待つ
黒が多い	低い	あり	中～	ぬめりがなくなるのを待つ
		なし	少	今すぐ収穫を開始
	高い	あり	高	子実水分が低下し、ぬめりがなくなるのを待つ
		なし	中～	子実水分が低下するのを待つ

(注) 子実水分：「高い」は18%以上 「低い」は18%未満とする



# 未利用口座管理手数料の導入について

(2021年10月以降に新たに普通貯金口座および貯蓄貯金口座を開設されるお客さま)

当組合では、長期間ご利用の無い口座が犯罪で不正利用されることの防止および金融サービス維持向上の観点から、2021年10月1日以降に開設された全ての普通貯金口座（総合口座を含む）や貯蓄貯金口座などを適用対象（※）として、「未利用口座管理手数料（以下、本手数料）」を新設いたします。

記

適用対象	2021年10月1日以降に開設された全ての普通貯金口座（総合口座を含む）および貯蓄貯金口座に対して適用します。 （対象貯金）普通貯金、普通貯金無利息型（決済用）、総合口座取引、総合口座（普通貯金無利息型）取引、貯蓄貯金 （※）2021年9月30日以前に開設された口座に対しては適用しません。
未利用口座となる口座	適用対象のうち、お預入れやお引出し（当該口座のお利息入金や本手数料の引落しを除きます）、記帳等のご利用が2年以上ない口座が対象となります。 ただし、以下のいずれかに該当する口座は対象となりません（本手数料のご負担はございません）。 ・貯金残高が10,000円以上の当該口座 ・当組合でお借入れがある場合
未利用口座に対するお取扱い	（1）対象口座のお客さまには、当組合に登録されているご住所に、事前に文書によりご案内いたします。送付した文書が到着しなかった場合でも、通常到達すべき時に到達したものとみなします。 （2）（1）のご案内により、口座をご確認いただき、再度ご利用をご検討いただくか、ご利用の予定がない場合はご解約をご検討ください。このご案内を差し上げて、一定期間（約3ヶ月）を経過しても、ご利用またはご解約がない場合は、本手数料を引落しさせていただきます。 （3）残高不足により、本手数料の引落しができなかった場合は、残高全額を引落し、当該口座を自動的に解約させていただきます。お客さまの口座残高を超えたご負担はございません。 （4）なお、引落しさせていただいた本手数料のご返却、および解約後の当該口座の再利用には応じかねますので予めご了承ください。
未利用口座管理手数料	年間1,320円（税込） ※ 原則、本手数料の領収書は発行いたしません。
備考	・総合口座の当座貸越において、貸越金の残高がある場合は、当組合でお借入れがある場合に相当し本手数料のご負担はございません。 ・お取引の状況によって口座を解約しない場合がございます。 ・口座解約後のお客さまのお手続は一切ございません。



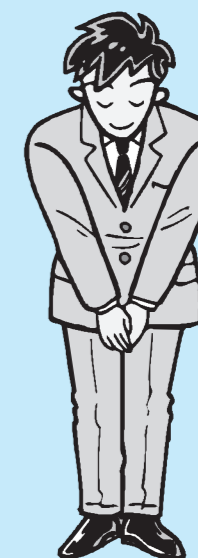
# JAバンク提携ATMのご利用手数料の改定について

日頃よりJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和3年10月1日より、提携ATM各社（セブン銀行、ローソン銀行、イーネット、ゆうちょ銀行）のATM利用に係る手数料を改定しますので、下記の通りお知らせいたします。

なお、今回の改定に伴う当JAのATMのご利用手数料に変更はございません。

今後もお客さまにご満足いただける商品・サービスの提供に努めてまいりますので、変わらぬご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



## 1. 改定日

令和3年10月1日（金）

## 2. 改定内容

提携先	ご利用手数料（税込）				
	平日		土曜日		日曜日
	時間内(注1)	時間外	時間内(注2)	時間外	
セブン銀行	無料	110円	無料	110円	110円
ローソン銀行	110円	220円	110円	220円	220円
イーネット	110円	220円	110円	220円	220円
ゆうちょ銀行	110円	220円	220円	220円	220円

※ セブン銀行は変更ありません。

（注1）8：45～18：00

（注2）9：00～14：00



Food 情報

Aコープながめま店

個別宅配事業  
ジョイライフネット版

ジョイライフは、JAとJA女性部との協力体制のもと、商品をご自宅までお届けする個別宅配カタログ事業です。8月よりPC・スマホからご注文を承るサイトが開設されましたので、新規登録からご利用をお待ちしています。



<https://www.joylife-net.jp/index.html>

Aコープメンバーズカード  
随時受付

Motor 情報

機械センター

車検・定期点検  
受付中

FAMO長沼は、JAながめま子会社3社を一体化し3周年を迎えております。7月より車検をご利用いただいた方々に燃料センター洗車場『プライベートカード』を進呈しています。車検はぜひ「機械センター」にお任せください。



中古農機具情報は  
(組合員専用)

<http://www.ja-naganuma.or.jp/>

秋施工で透水性改善  
『カットドレン』

Oil 情報

燃料センター

営農用燃料  
価格対策を実施

燃料価格の高騰が続いています。6月末までご利用いただいた営農用暖房燃料と3月末までの冬期免税軽油について価格対策を実施させていただきました。

引続き営農コスト低減に向け取り組んでまいりますので、皆様のご利用をお願いします。



<https://www.hokurens-sorachi.jp>

お家も家計も暖ったか  
灯油配送キャンペーン

紙 上 2021 大展示会!

スペシャルセレクション

とっておきの 大特価品を 一挙掲載!

お問合わせ 大歓迎!! お電話お待ちしております!

(株) FAMO長沼 燃料センター

〒069-1331 夕張郡長沼町緑地北1丁目5-1 TEL 0123-88-2015

【電話受付時間】 月～金曜日 9:00～17:00

盗難防止対策の取組み

生産者が行う取組み

園地への侵入防止策を講じましょう!

ポイント

- ・園地にネットや柵等を設置し、侵入しにくい環境を作る。
- ・園地に「盗難注意」「立入禁止」「農薬散布直後」等の看板やのぼり旗を設置する。
- ・防犯カメラ、センサーライト等を設置する。
- ・通行人から見える位置に「防犯カメラ作動中」等のステッカーや看板等を設置する。

【事例】いちごハウスにおける侵入防止対策

ハウス内から、いちごの果実が盗まれる事例が発生。

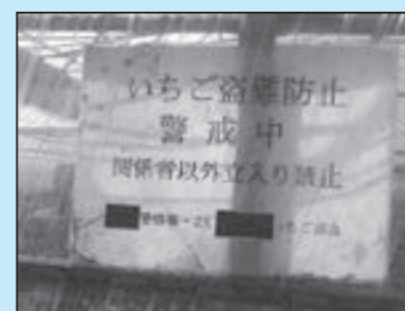
➢ ハウスに防犯カメラを設置して、ハウス内の様子を画像で記録するとともに、「防犯カメラ作動中」、「盗難防止警戒中」のステッカーを表示して、不審者の侵入防止を図った。以降、盗難被害の発生はない。



防犯カメラの設置



防犯カメラの設置

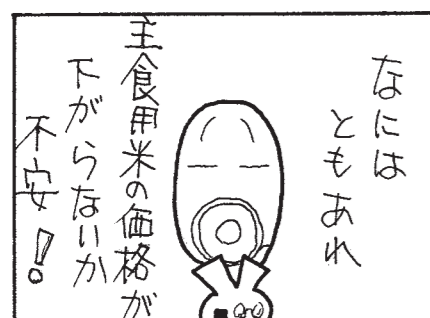
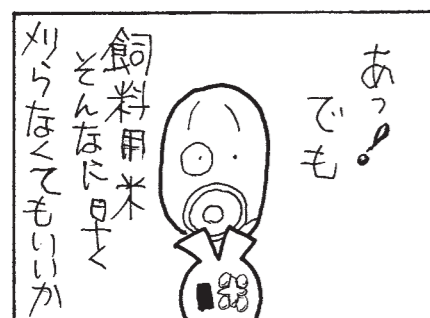
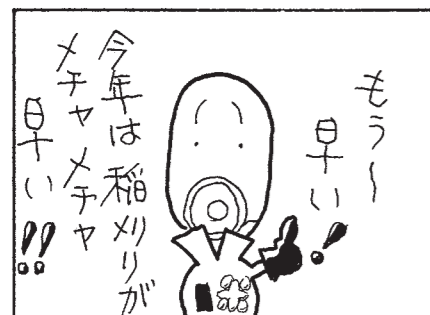
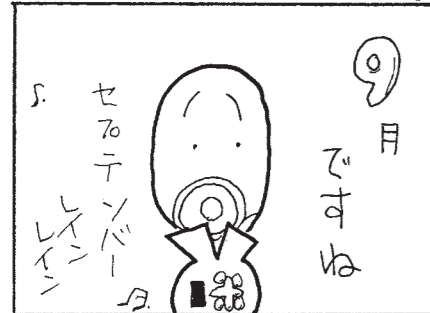


盗難防止警戒中の表示



防犯カメラ作動中の表示





## 農作業事故に 注意しましょう！

農作物の収穫作業が進んでいますが、この時期は農作業事故も多発しています。昨年度は道内で6名がトラクターや作業機、動力運搬機の下敷きなどによって亡くなっています。



農作業は、一瞬の気の緩みが重大な事故を招く危険性があります。また、9月に入りコンバインでの収穫作業も多くなります。周囲の安全確認を行い、安全に作業を進めましょう。

### 【コンバイン事故の特徴】

- ① 走行中（ほ場・道）の転落、横転  
⇒ 死角に注意し、重心の変化などに考慮した安全な作業を行いましょう。
- ② 整備中の事故  
⇒ 整備を行う際は、エンジンを止めましょう。
- ③ 巻き込まれ事故  
⇒ エンジンを停止し、手袋や作業着の巻き込まれに注意しましょう。

あらためて気づいた  
食と農、家族のたいせつさ

「家活」で  
おうち時間を  
楽しもう！

家の光

月号	定価(税込)
普通月号	629円
付録月号(1・4・5・7・9月号)	922円
付録月号(家計簿付き12月号)	1,027円

お申し込みは 営農企画課 ☎88-2232

北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道の食農教育・社会貢献活動シンボルマークが決定！！  
北海道コンサドーレ札幌とJAグループ北海道は、SDGsを基本方針とし食農教育・社会貢献活動をさらに発展させていくことを目的として、今年3月に新たに相互協力協定を締結しました。今年4月からは、新たな連携活動の象徴となるシンボルマークの公募を行い、約3カ月間で、道内外から81作品もの応募をいただきました。

その中で最優秀賞に輝いたこちらのシンボルマークは、長崎県在住の30代女性がデザインしたもので、今後、「コンサ・土・農園(コンサド<sup>®</sup>ファーム)」や「みんなのよい食JA親善大使」など、様々な活動で使用される予定です。  
直近の連携活動としては、「コンサ・土・農園」で収穫した野菜のチャリティー販売を計画しています。トウモロコシは8月下旬・ジャガイモは9月下旬の北海道コンサドーレ札幌のホームゲーム時に、札幌ドームで販売予定です。



【連携活動については、本会SNSでも情報を発信しています！】Twitter: @JA\_HOKKAIDO\_PR / Instagram: @ja\_dosanko / Facebook: @jahokkaido

### JA北海道信連

JAバンクで年金をお受取りされている方を対象に、窓口で「招福ようかん」をプレゼントする「年金サックスプレゼント」を開催しています。今年には多くのJAで7月1日から、また、一部JAでは8月1日以降からお渡ししています。さらに、北海道警察とも連携して、招福ようかんパッケージに“特殊詐欺被害にあわれないよう注意喚起の標語”も印刷し配布しています。



JAバンク北海道は、地域住民の暮らしや財産を守る地域貢献活動に引き続き取り組んでまいります。

### JA共済連北海道

JA共済では、『自動車共済お見積りキャンペーン』を実施しております。インターネットに開設したキャンペーンWebサイトへご応募いただいた方の中から、抽選で総計13,000名様に家電などの素敵な賞品が当たります。キャンペーンは令和4年3月31日(木)までです。この機会にJA共済のホームページにアクセスいただけますようお待ちしております！



JA共済ホームページアドレス <https://www.ja-kyosai.or.jp/>

### ホクレン

#### 北海道神宮例祭に合わせ大鏡餅を奉納

北海道もち米団地農協連絡協議会(事務局:ホクレン)は6月11日、北海道神宮例祭に合わせて、日本一の生産量※を誇るもち米産地として、疫病退散(新型コロナウイルスの早期収束)と、もち食文化の振興も含めた北海道の農林水産業・経済の持続的な発展を祈願して、北海道産「はくちようもち」を使用した総重量120kg級の特大鏡餅を北海道神宮へ奉納しました。



※令和2年度米農産物検査実績(2021年3月31日時点)

JAグループ北海道の連合会の活動内容をご紹介します。各団体の詳しい取組み内容はWEBサイトをご覧ください。

### JA北海道厚生連

帯広厚生病院のYouTubeで「管理栄養士のお昼ご飯 職場飯編」の動画を公開しております。管理栄養士が教える栄養バランスの良いお弁当の作り方、手抜きの方法など、普段お弁当作りをされている方必見の内容です！是非ご覧ください。



↑このサムネイルが目印です！  
紹介動画へのQRコードはこちら

大地がひとを強くする。

# AGRIACTION!

HOKKAIDO



## 理事会報告 - 第9回 -

《令和3年8月23日開催》

### [議案]

- 第1号 組合と理事との契約承認について
- 第2号 令和3年産米の取扱について
- 第3号 有償運送(ホクレントラック事業所)の許可申請について
- 第4号 組合員の資格変更について
- 第5号 信用供与等の限度額の決定について
- 第6号 担い手支援事業について
- 第7号 「固定資産管理規程」及び「経理規程」の一部変更について
- 第8号 事業推進員会議の開催について
- 第9号 令和4年度 新規採用職員について

### [報告事項]

1. 会議・行事等の報告について
2. 組合員の加入及び脱退の状況について
3. 利益相反取引の実行報告について
4. 農作物生育状況等について
5. 令和3年産 小麦受入れ状況について
6. 第2回 糶バラ施設運営協議会について
7. 野菜・花き共選等の状況について
8. 令和4年用 営農資材の取りまとめについて
9. 余裕金の運用状況について(第2四半期)
10. 各連合会等の配当について
11. 経営定期点検実施報告について
12. 不祥事再発防止対策の取組みについて
13. 内部監査報告(共同計算書の正確性、㈱FAMO長沼、管理部)
14. その他

以上、すべての議案について審議し原案通り承認されました。

### 今月の組合員数 (前月比)

組合員 1,598名(-3)  
 正組合員 835名(-2)  
 准組合員 763名(-1)  
 正組合員戸数 668戸(±0)

## 農協の動き 7/10~8/23

### 7月

10日	グリーンパートナー交流会(web)	於 農 協
16日	不要農薬回収	於 資材センター
19日	土地連空知支部理事会・臨時全体会議	於 岩見沢市
20日	ホクレン青果物取扱代表者会議(web)	於 農 協
21日	職員採用試験(面接)	於 農 協
26日	小麦受入開始	於 麦バラ施設
26日	夏季町長旗杯ゲートボール大会	於 町 内
27~30日	内部監査(中央会・内部監査室)	於 管 理 部
28日	種馬鈴しょ第4期防疫検査	於 農協・ほ場
28日	中央会経営監査	於 農 協
28日	仮決算現金実査(常勤監事・内部監査室・中央会)	於 舞鶴事業所
29日	仮決算現金実査(常勤監事・内部監査室・中央会)	於 北長沼支所
30日	仮決算棚卸・現金実査(常勤監事・内部監査室)	於 農業倉庫・精米所査室)
30日	仮決算現金実査(常勤監事・内部監査室)	於 管理部・金融部
30日	職員退職辞令交付(7/31付)	於 農 協

### 8月

1日	仮決算棚卸実査	於 関係部門・子会社
5日	園芸連 長沼町(保育園)への野菜贈呈	於 長沼町役場
5~11日	農業協同組合検査(道常例検査)	於 農 協
11日	空知管内農協組合長会議	於 空知農業会館
12日	空知管内農協常参総会議	於 空知農業会館
12日	再建対策農家現地巡回	於 組 合 員 宅
18日	ながめま麦・大豆生産流通協議会現地研修会	於 生産者ほ場
18~20日	第2四半期自治監査	於 農協・子会社
21日	農林水産省と空知管内農協組合長会との意見交換会	於 岩見沢市
21日	空知管内農協組合長会議	於 岩見沢市
23日	担い手支援推進委員会	於 農 協
23日	理事会	於 農 協

食と農

ひらく未来へ  
 確かな目

食農のページがもっと楽しく

食農教育の知識がいっぱいつまっています。

購読のお申し込みはJAへ



THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞